

# 企業のメンタルヘルス対策の意識と現状

対象企業 : 名証・札証・福証上場企業

対象企業数 : 152 社

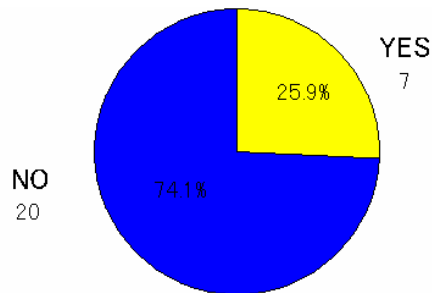
実施期間 : 2006 年 4 月 11 日(火) ~2006 年 4 月 20 日(木)

実施方法 : 電話によるアンケート調査

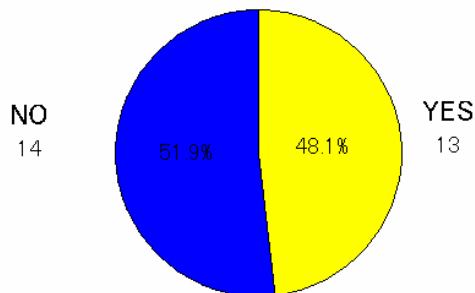
有効回答数 : 27 件 < 2006 年 4 月 20 日(木) 時点 / 有効回答率 17.8% >

実施機関 : カウンセリングストリート株式会社 (東京都港区)

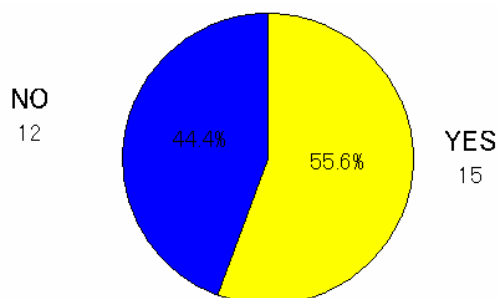
1. 今年度の経営課題のひとつに、メンタルヘルスケアの必要性が取り上げられましたか？



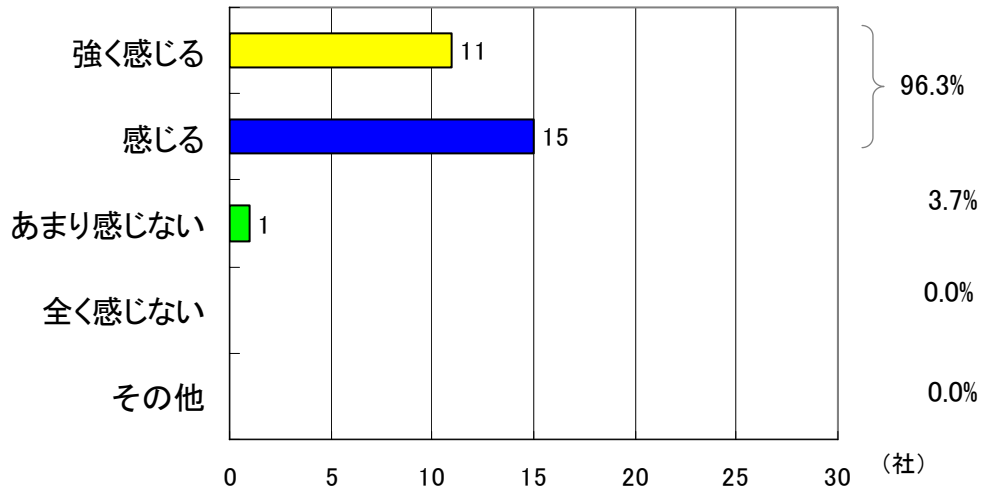
2. 今年度の人事計画のひとつに、メンタルヘルスケア対策を取り上げましたか？



3. 人事部内にメンタルヘルス担当者（兼任可）を置いていますか？

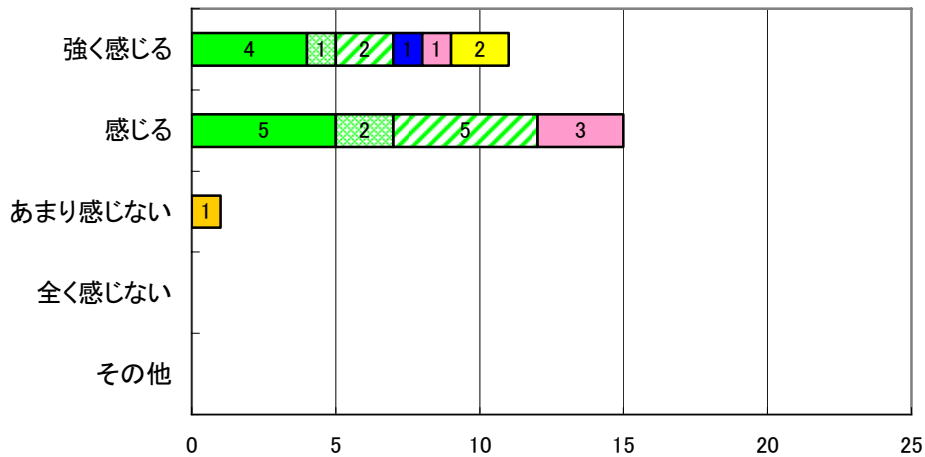


4. 人事の責任者として、社員へのメンタルヘルスキアの必要性を感じますか？



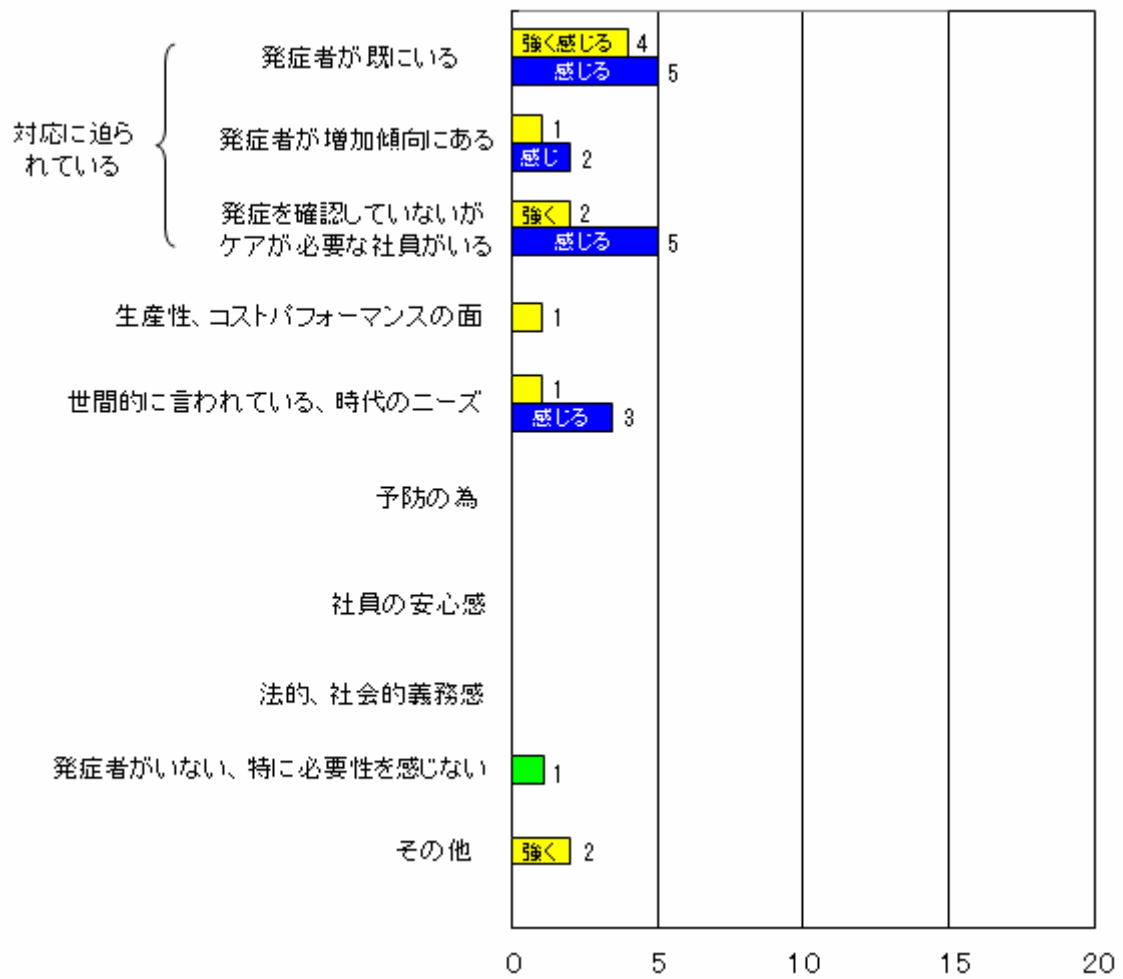
多くの人事責任者がメンタルヘルスキアの必要性を感じているにもかかわらず(4より)、7割以上の企業が05年度の経営課題にメンタルヘルスキアを取り上げていない現状が、また、半数以上の企業が05年度の人事計画の一つにメンタルヘルスキアを取り上げていない現状がある(1,2より)。

■ 上記回答の理由



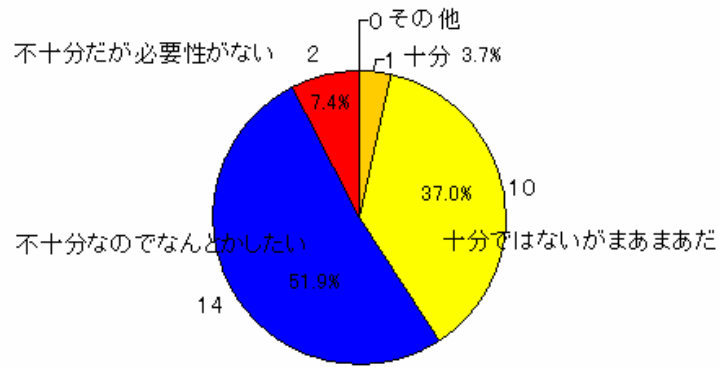
- 発症者が既にある
- 発症者が増加傾向にある
- 発症を確認していないがケアが必要な社員がいる
- 生産性・コストパフォーマンスの面
- 世間的に言われている、時代のニーズ
- 予防の為
- 社員の健康や充実、予防のため
- 法的、社会的義務感
- 発症者がいない、特に必要性を感じない
- その他

■理由別グラフ



「強く感じる」、「感じる」と答えた企業共に「発症者がいるなど対応に迫られている状況」にある。  
 加えて、「世間的に言われている」ことも重要視する傾向がある。

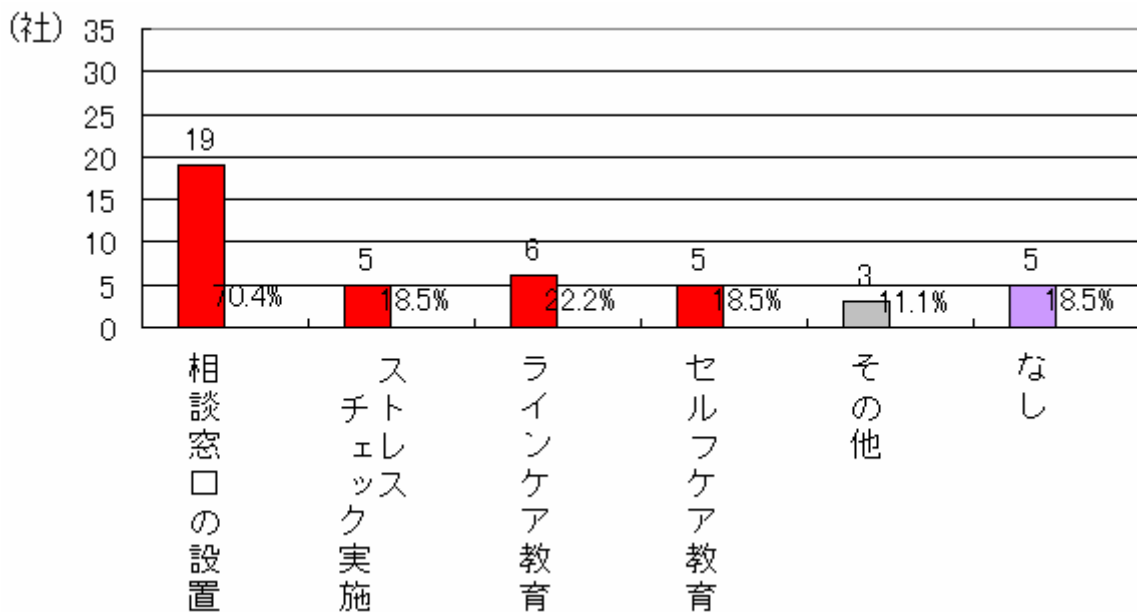
5. 人事の責任者として、社員へのメンタルヘルスケア対策は十分だと思いますか？



「十分」と回答したのはわずか 3.7%にとどまり、メンタルヘルスケア対策はまだこれから取り組んでいくべき課題に位置付けられる。

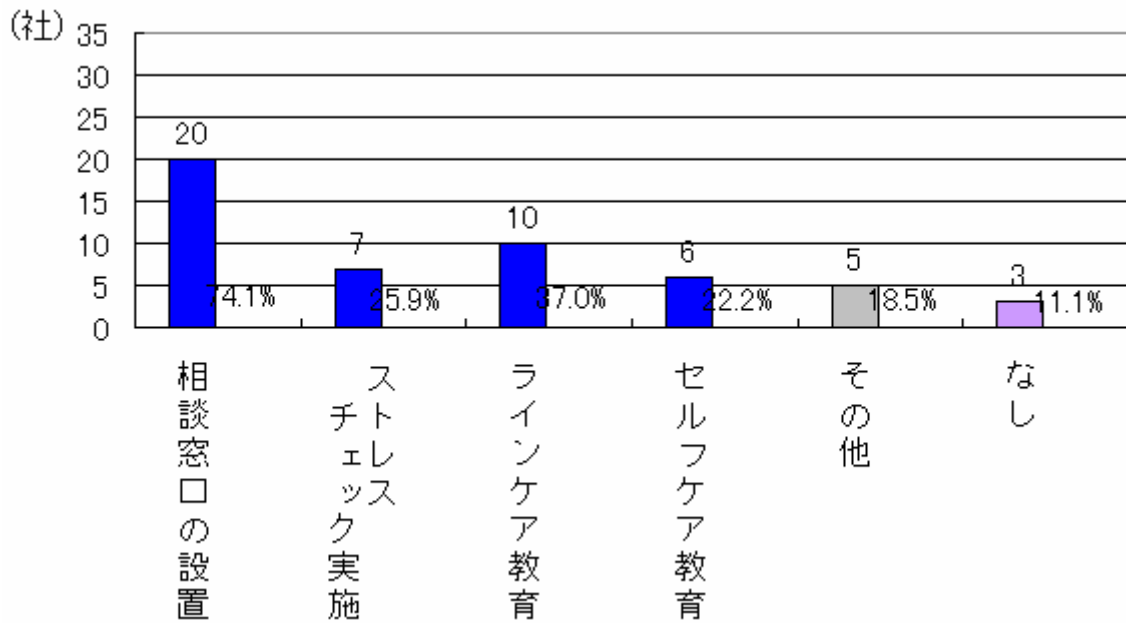
6. 05 年度、取り組んだメンタルヘルスケア対策は？

(複数回答可：合計 43 ポイント)

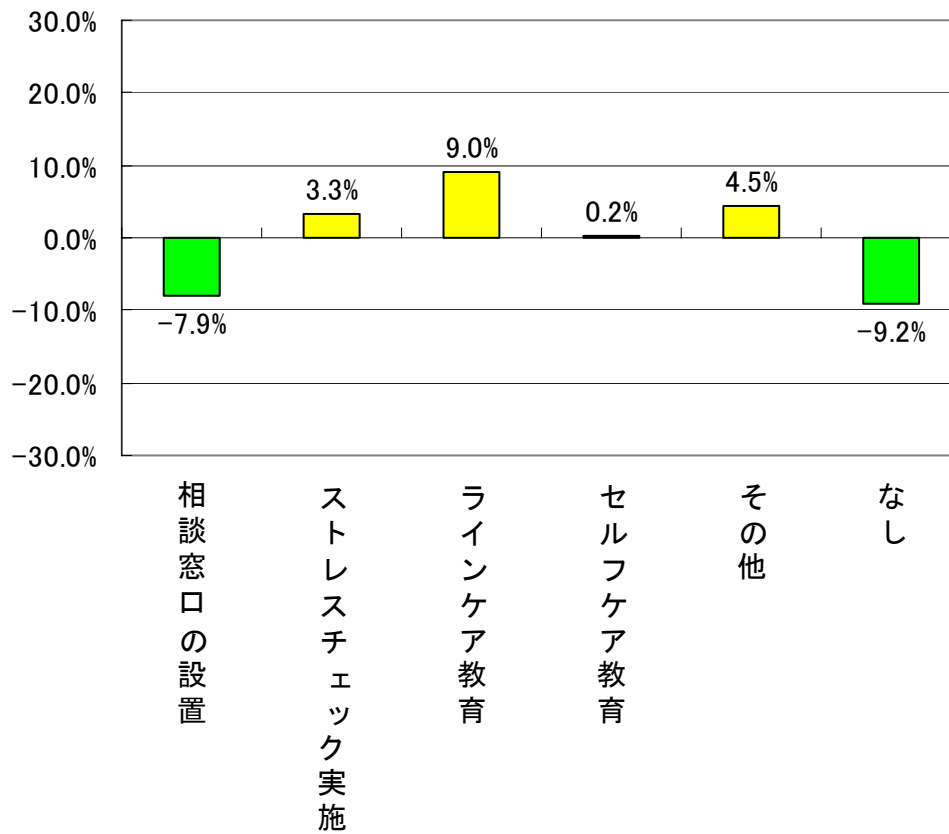


7. 06年度、取り組む予定のメンタルヘルスケア対策は？

(複数回答可：合計 51 ポイント)



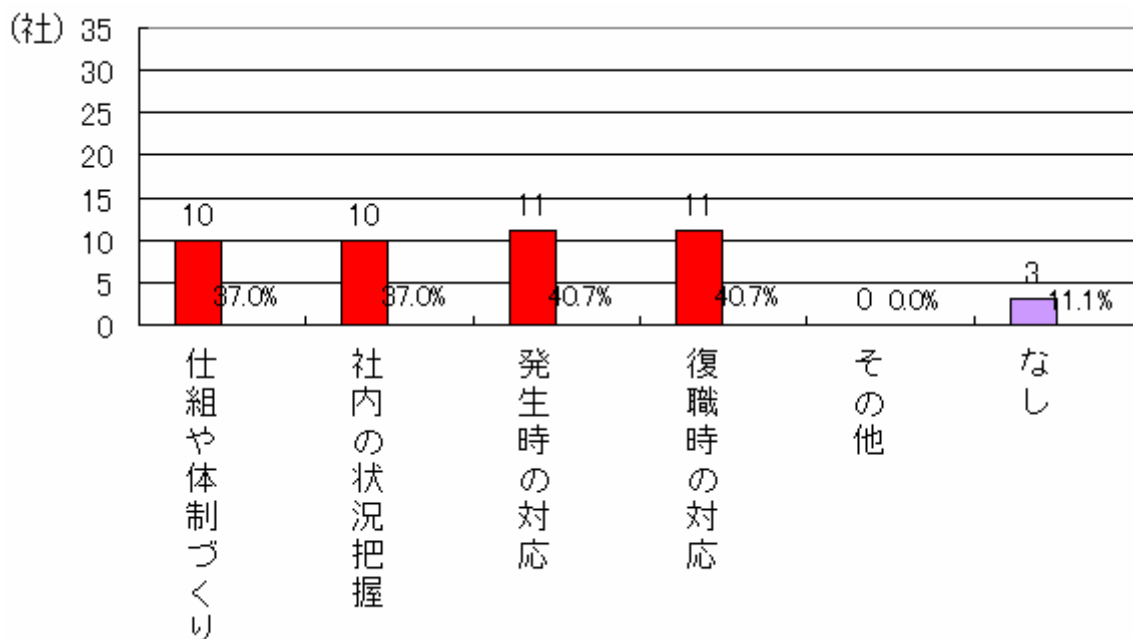
■ 05年度実施した対策と06年度実施予定の対策の増減率



「相談窓口の設置」については、05年度取り組みが進み、06年度はさらにその傾向が強まるようだ。(06年度に相談窓口の設置を予定している企業数が他の個別対策と比較して多いこと、及び、増減率が減少傾向にあることから)  
 その他次の対策として、「ラインケア研修」や「ストレスチェックテストの実施」が重要視されている。

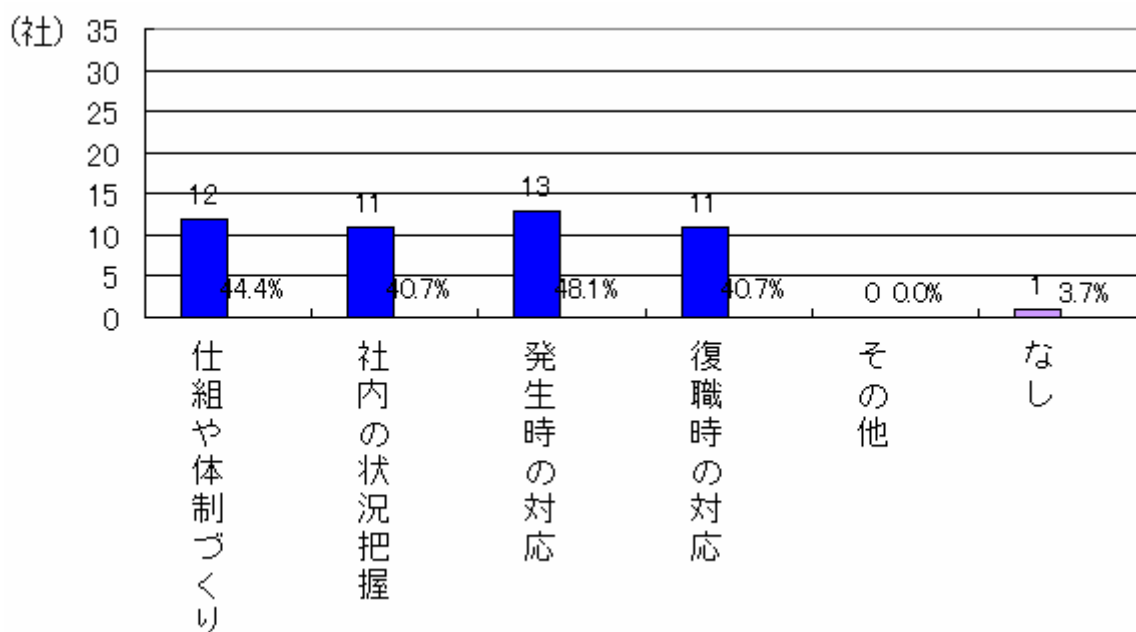
8. 人事の責任者として、現在、対策が必要だと感じることはありますか？

(複数回答可：合計 45 ポイント)

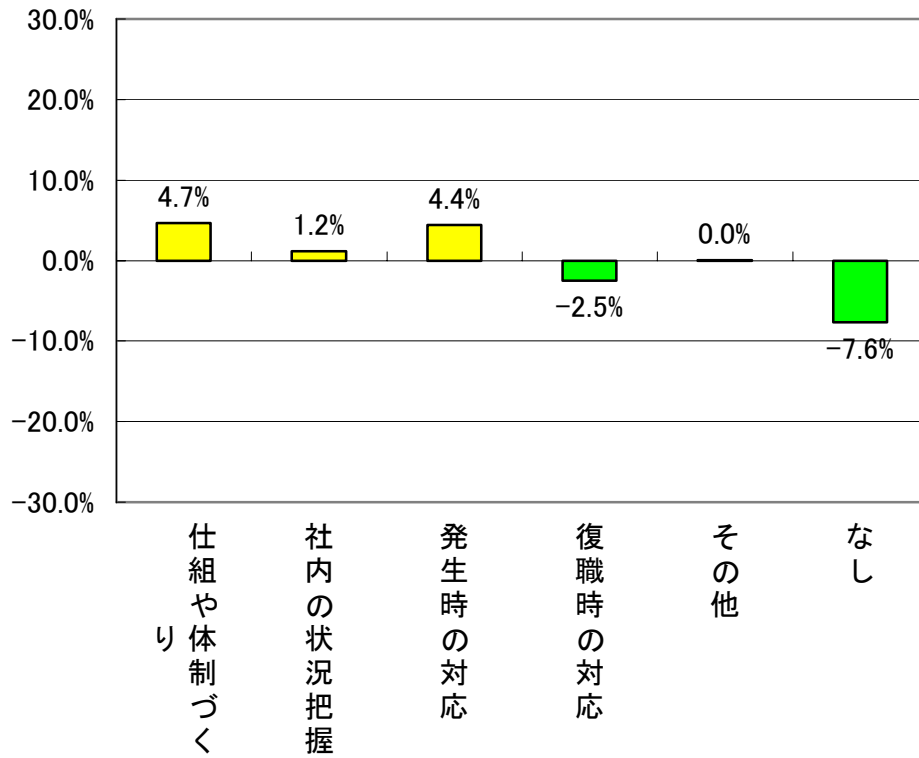


9. 人事の責任者として、今後、実際に取り組みたいと思っていることはありますか？

(複数回答可：合計 48 ポイント)



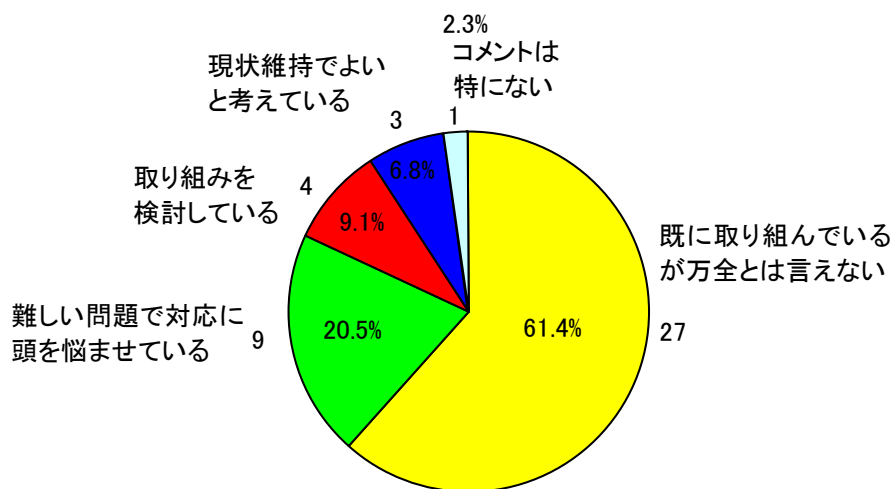
■ 必要が感じられる対策と実際に取り組みたい対策の増減率



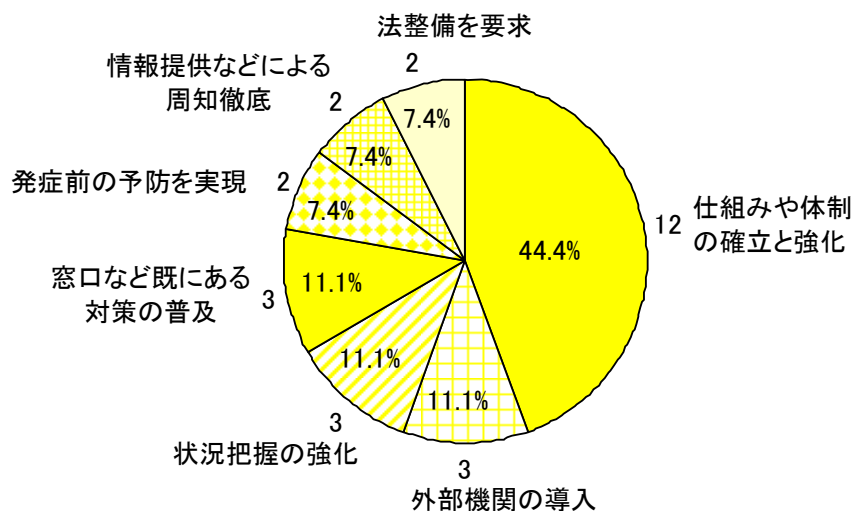
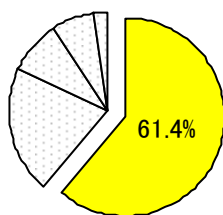
総じて、現在対策が必要だと感じられる対策と、実際に取り組みたい対策が一致している中で、若干、対策の基本となる「仕組みや体制作り」、「発生時の対応」を「復職時の対応」よりも優先しなければいけない状況がうかがえる。

10. その他、人事の責任者として自社のメンタルヘルスケアについて思うこと、考えることはありますか？（選択肢なし、自由回答）

■ 自社のメンタルヘルス対策について思うこと、考えることの割合

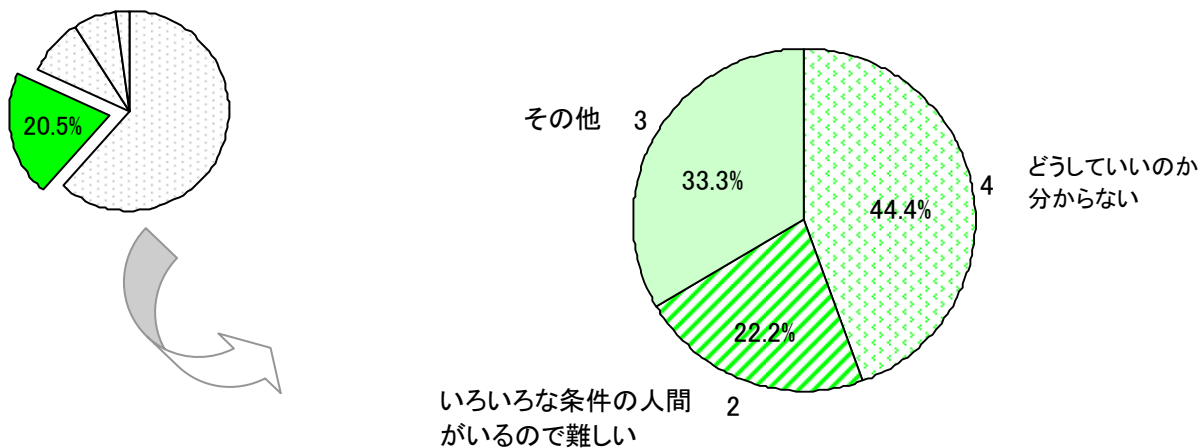


■ 既に取り組んではいるが万全とは言えず、「今後取り組みの必要性を感じている具体的な内容」についての内訳

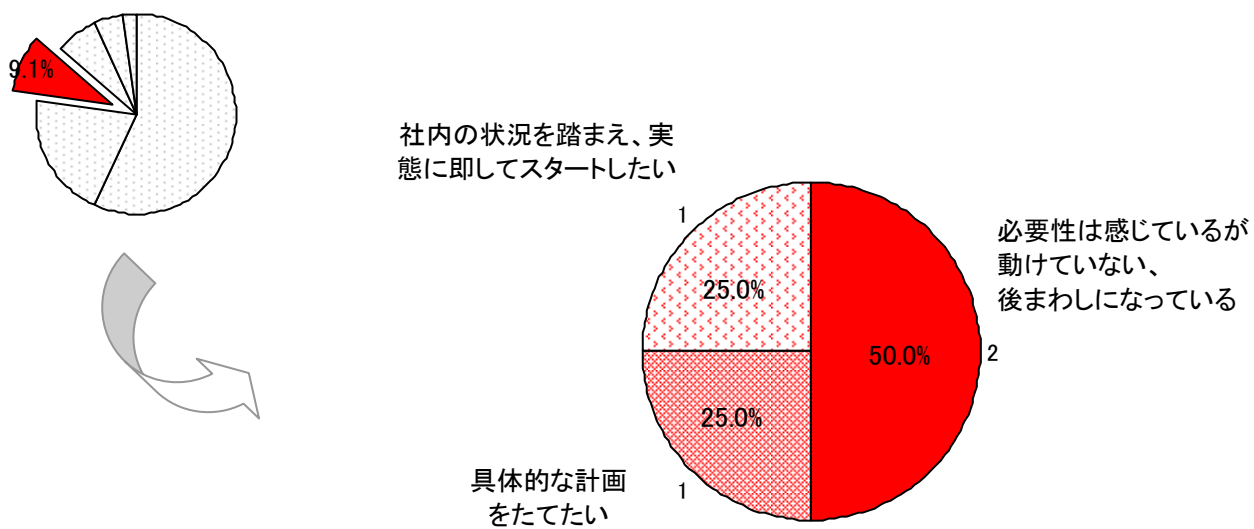




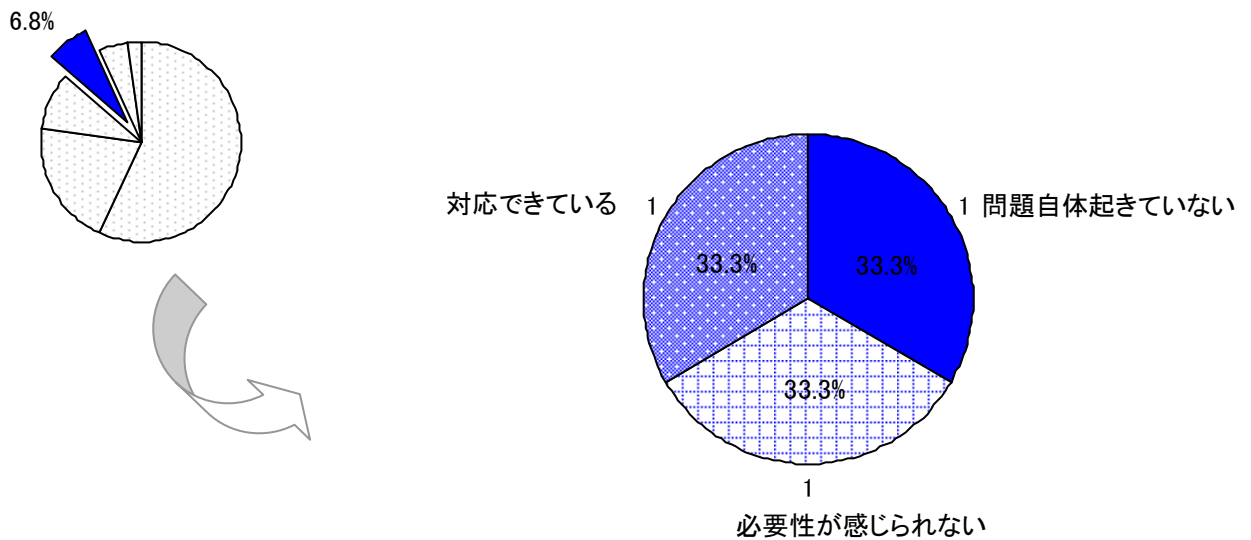
■ 難しい問題で対応に頭を悩ませている「理由」の内訳



■ 取り組みを検討している状況で、「実際の実現レベル」についての内訳



■ 現状維持でよいと考えている「理由」の内訳



以下の4タイプの傾向が見られる。

- ① 既に取り組んでいるが ⇒ 対策全体としてはまだ初期(仕組みや体制作り)の段階  
万全とは言えない
- ② 取り組みを検討している ⇒ やらなくてはと思いつつなかなか手をつけていない
- ③ 現状維持でよい ⇒ 必要性を感じていない、重要性に気付いていない
- ④ 頭を悩ませている ⇒ どう対応していいのかわからない